

# 板倉町の新たなる1ページ 役場新庁舎開庁式典

## 開庁式典



地権者を代表して荻野卯一郎さんに感謝状の贈呈 小林農業委員会長の発声で万歳三唱

## 来賓を迎えてのテープカット



式典会場から新庁舎正面入口に移ってのテープカット

## 施設見学会



明るい1階の窓口フロア

2階も多くのかたが見学

町長室も公開されました

## 演芸の集い



(町長式辞)

皆様に対しまして、役場新庁舎を披露することができますことは、この上ない喜びであります。

基本計画の答申から約6年余りの長きにわたり、検討、計画、発注、工事、請負業者の努力等、言い換えれば総力の結集の具体的な建物がこうして目の前にあるわけで、責任者としてただただ安堵と感謝に尽きるところであります。

また、日頃より、町政発展のため、それぞれのお立場から、格別なるご尽力、ご協力を賜っておりますことに、深く感謝を申し上げる次第でございます。

新たな庁舎につきましては、四つの点を基本的な考え方としております。

一つ目は「誰もが使いやすく、町民サービスの向上を目指した庁舎」として、来庁者

にわかりやすい階構成としてあります。

二つ目に「防災・災害復旧拠点として安全に機能を維持する庁舎」として、三日間施設を維持できる非常用発電設備を備え、近日各世帯等に無償貸与する防災ラジオ放送設備を備えています。

三点目に「自然エネルギーを利用し省エネ対策を取り入れた庁舎」として、雨水を利用するトイレの設置や空調効率を上げるための階段室の利用などを行っています。

四点目として「周辺施設と相互連携を図り、町の新たな拠点となる庁舎」として、保健施設、体育施設、公民館、公園が既に設置されている場所に隣接することで、利便性を高めます。

め、また大きな駐車場や広場ではイベントなどの利用も検討しています。

新たに誕生したこの新庁舎で、その設備に負けないよう、職員一同これまでにも増してきめ細やかな住民サービスに努め、町民生活の向上に取り組む所存でございますので、ご来賓の皆様、町民の皆様には温かい心と厳しい目線での御指導、御協力をよろしくお願い申し上げます。



式典で式辞を述べる栗原町長